

報告書

2022年9月21日

野田 正彰 殿

光市事件弁護団団長

弁護士 本田 兆司



当職は、野田正彰氏から、同氏のWikipediaに掲載されている橋下徹氏の発言内容の記事に事実に反する記載があるので、その調査と報告を依頼されましたので、下記のとおり、調査の結果を報告いたします。

記

野田正彰氏にかかるWikipediaの記事に、橋下徹氏が野田正彰氏を「この大学教授は光市母子殺害事件の加害者について、母体回帰説なる珍説を唱え、無罪の根拠とし、このことが最高裁で反省の欠如と断罪され死刑となった。母体回帰説なる珍説を唱えた責任など微塵にも感じない俺の最も嫌いな無責任学者。野田正彰氏。もう評論家になったのか」と厳しく批判したとの記載があります。

確かに、野田正彰氏は、いわゆる光市母子殺害事件(当弁護団は「光市事件」と言います。)の審理において、被告人の精神鑑定をしていただき、証人として証言していただきました。

同氏の精神鑑定書及びその証言調書を添付しておきます。

この精神鑑定書及び証言調書を読んでいただくと、野田正彰氏が母体回帰説を唱えたとの事実、また、母体回帰説を無罪の根拠としたとの事実は全くありませんので、橋下徹氏の発言内容の記事は、事実に反した記載になります。

以上とおり、橋下徹氏の発言内容の記事には、明らかに事実に反する記載があることを報告いたします。

以上